

つきさっぷ町連だより

終息の見えない「コロナ禍」



月寒地区町内会連合会
会長 池田 博

今年の冬は例年と比べて降雪は少ないものの、寒暖の差が大きく、寒かった二が日を迎えてから早くも三か月が過ぎました。

昨年から続く「新型コロナウイルス」は、未だに終息が見えない状況です。このような中で昨年に延期された「東京オリンピック・パラリンピック」の開催が夏に予定されており、期待されているところです。

月寒地区町内会連合会といたしましても「新年交礼会」を中止したほか、総会も、各町内会への総会資料の郵送にさせていただきました。令和2年度の町連の各事業につきましても、中止を余儀なくされたものもあります。

このような中ではありますが、令和3年度は町連が創立50周年を迎えることから、現在、記念事業の準備を進めております。いまだに私どもは感染予防に努め、活動に制約を受けている状況ではありますが、このような機会を少しでも生かし、町内会活動の向上に努めてまいります。

【月寒地区広報誌 第12号】
発行日・令和3年3月26日
発行元・月寒地区町内会連合会(町連)
月寒まちづくりセンター
豊平区月寒中央通7丁目8-19
TEL 011-852-9288

月寒町連は創立50周年を迎えます！

いと考えております。会員の皆様が心穏やかに過ごせる日常を取り戻す一年となりますよう、祈念申し上げます。

昭和46年度に創立された月寒地区町内会連合会は、令和3年度に創立50周年を迎えます。この記念すべき節目の年に、町連では秋に、記念式典の開催と記念誌の発行を予定しており、現在その準備を進めています。

また、今後の月寒のまちづくりを展望する取組として、令和元年度から「まちづくりビジョン」の策定を進めており、こちらの公表も予定しています。

先人の貴重な歩みを土台に、大きく変化している時代に対応した新しい歩みをスタートさせる良い機会となるように願っています。

ご意見をお寄せください

まちづくりビジョンは地区住民や関係団体等の代表者によるワークショップでご意見をいただきながら、策定を進めています。現在までにまとまっている案は以下のとおりです。ご意見等のある方は、まちづくりセンター

ター (TEL・FAX 852-9288) までお知らせください。

まちづくりビジョン案の概要

10年後のまちづくりに求められることを踏まえ、左欄の5つの基本方針を設定しました。基本方針ごとの考え方は、2ページ以降に掲載しています。

また、基本方針ごとにワークショップで出された意見やアイデアを住民みんなが育てていく「まちづくりのタネ(ヒント)」として整理しています。

月寒の5つのまちづくりの方針

- ①歴史を知り・学び愛着と誇りをもてる まちづくり
- ②にぎわいと活気のある まちづくり
- ③子育てしやすい 子どもにやさしい まちづくり
- ④高齢者にやさしい まちづくり
- ⑤情報でもつながる まちづくり



(写真)ワークショップの様子

① 歴史を知り・学び愛着と誇りをもてるまちづくり

月寒は豊平町の中心として栄えた歴史があります。古くから住んでいる人はもちろん、新たに月寒に移り住んできた人もこれらの貴重な歴史を受け継ぎ共有することによって、月寒への愛着と誇りにつながるようになります。

歴史をはじめとした地域情報に住民がアクセスしやすく

することに よって、地域全体で月寒のことをより良く知り、月寒の住民としての一体感や連帯感を育むことを目指します。

また、学校の取り組みに地域が協力するなどして、子どもの頃から月寒を知り・学ぶ機会をつくることで愛着と誇りを醸成するようにします。



月寒のまちづくりのタネ①(ヒント)

◇ 月寒のまちの歴史を知ることができるサイトを設ける

◇ 月寒の歴史と魅力を知るマップをつくり、まち歩きイベントを開催する

② にぎわいと活気のあるまちづくり

月寒にはかつてデパートや映画館があり、多くの人々が訪れ、にぎわいがありました。

今後のまちづくりにおいても月寒の中心軸

である商店街エリアを中心として、学生や若い世代と一緒に人々が交流する場や機会をつくり、にぎわいと活気のあるまちづくりを進めます。

また、空き家や空き施設などを活用し、住民自らが考える交流イベントやにぎわいづくりを支援することで、活動の担い手不足の解消とさらなる活気のあるまちを目指します。

月寒のまちづくりのタネ②(ヒント)

◇ 大学等と連携し商店街の空き店舗を活用したカフェなどの交流の場づくり

◇ 商店街の賑わいをつくるためのサロンやイベントの開催

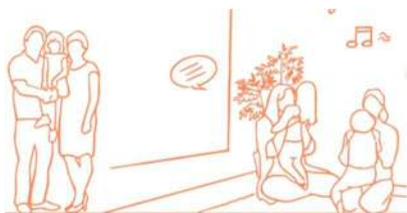
◇ 各地域(町内会)におけるコミュニティの場づくり

③ 子育てしやすい子どもにやさしいまちづくり

月寒には、子育て世代も多く住んでいます。

これまで培われてきた人のつながりを生かし、まち全体での子どもの見守りを意識づけ、地域食堂などの子育て支援活動に協力することで、安心して子育てができるまちを目指します。

町内会などでも、多世代交流の場を設けるなどして、まち全体で子どもの成長を支えるま



ちになるようにします。

また、子どもを対象にした町連のイベントの充実により、月寒に住む子どもたちのふるさと意識を醸成します。

月寒のまちづくりのタネ③(ヒント)

◇ 町内会ごとの子どもの見守り体制や仕組みの構築

◇ 大学等と連携したふるさと教育の実施

◇ 町内会によるNPOなどと連携した地域食堂や子どもの交流の場づくり

④ 高齢者にやさしいまちづくり

高齢者が健康で生き生きと暮らせるように、町連や町内会などが行う子育てサロンなどの取組において、高齢者が活躍できる仕組みを整え、地域コミュニティを支えることが高齢者の生きがいにもつながるようにします。

今後、月寒においても高齢化が進むことから、大学などの関係機関と連携した健康づくりのプログラムを普及させ、元気な高齢者が多いまちとなるようにします。

月寒のまちづくりのタネ④(ヒント)

◇ 大学等の関係機関と連携した健康プログラムの実施



⑤ 情報でもつながる まちづくり

◇ 高齢者が活躍できる仕組みづくり（ボランティア登録制度など）
 ◇ 高齢者のボランティアによる地域食堂、子育てサロン、まち歩きイベントなどの開催

月寒のまちのポータルサイトをつくり、月寒の歴史や魅力、イベント、子育てサロンなど月寒の様々な情報をタイムリーに提供し、外部の人も月寒の魅力を知り、「住んでみたいまち」として認知されるよう、まちの価値を高めます。ポータルサイトに加えてSNSなど多様な手段で情報発信を行い、各世代に広くまちの情報を伝えると共に、学生や若い世代にも情報が届くようにし、若い世代がまちづくりに参加するきっかけとなるようにします。

また、若い世代が中心となつて、オンラインミーティングや様々なテーマのオンラインワークショップが開催されるような支援を行い、人のつながりを大切にしてきた月寒で新しいかたちでの人のつながりをつくるようにします。

月寒のまちづくりのタネ⑤

- ◇ 学生などが参加した月寒地区のポータルサイトの制作
- ◇ 参加型コンテンツづくり



表彰を受けた方のご紹介

◇ AIを使ったまち案内コンシェルジュ設置
 ◇ YouTubeやコミュニケーションF Mなど多様な手段による情報発信
 ◇ 情報発信のための運営組織の構築

月寒地区の地域福祉や青少年育成、統計従事などへの長年にわたるご尽力に対して表彰を受けた方をご紹介します。

皆様の多年にわたるご活動に改めて敬意を表します。本当におめでとうございます！



- 【優良少年消防クラブ総務大臣賞】
月寒少年消防クラブ 様
 - 【北海道知事感謝状（統計従事）】
三佐川 進 様
 - 【札幌市青少年育成者表彰】
山本 忠儀 様
 - 【札幌市長表彰（街路灯維持管理）】
さつき親和町内会 様
- ※以下は民生委員・児童委員関係者表彰
- 【北海道社会員献賞・札幌市社会福祉功労者表彰】
佐々木 義範 様
 - 【北海道社会福祉協議会会長表彰】
和田 みどり 様
 - 【永年勤続表彰】（15年）
今野 美智子様、湊 三起様



年間行事予定

2021年度の月寒地区の年間行事予定をお知らせします。

なお、新型コロナウイルスの状況によっては中止又は変更の可能性があります。

2021年

- 4月24日 月寒地区町内会連合会総会
- 5月上旬 月寒川河川清掃
- 5月中旬 「スポーツを楽しもう」開催
- 5月～6月 とよひら花ランド植花活動
- 7月上旬 おひとり暮らし昼食会
- 7月中旬 夏の交通安全街頭啓発
- 7月中旬 フェスタつきさっぷ
- 9月上旬 喜寿・米寿のお祝い品配布
- 9月中旬 月寒地区パークゴルフ大会
- 9月中旬 秋の交通安全街頭啓発
- 9月か10月 親子ふれあいコンサート
- 10月上旬 防災訓練
- 10月15日 町内会長会議
- 10月ころ 「月寒の少年」市民見学会
- 10月ころ サロン合同交流会
- 11月中旬 福まち研修会
- 11月中旬 冬の交通安全街頭啓発
- 12月上旬 「月寒の少年」交流会
- 12月下旬 歳末特別パトロール

2022年

- 1月上旬 月寒地区新年交礼会
- 1月中旬 子どもカルタ大会
- 1月下旬 ホワイトジャンボフェスタ

地区/ホーム

「まちの灯り」事業が行われました

1月27日と28日の2日間、「第14回まちの灯り事業」が行われました。

これは、札幌市商店街振興組合連合会の主催で、例年月寒地区の冬の祭典「ホワイトジャンボフェスタ」に合わせて行われているものです。新型コロナウイルスの感染防止のため、今年の新フェスタは中止となりましたが、イベントの中止を惜しむ月寒中央商店街振興組合の有志により、300個のアイスキャンドルが、36号線沿の歩道や路地に並べられました。コロナ禍でも、このような取組により、まちのにぎわいが維持されています。商店街の皆様どうもありがとうございます。



(写真) 幻想的な
キャンドルの光

新町内会会長の御紹介

月寒地区の町内会・自治会の会長に新たに就任された方をご紹介します。

町内会・自治会活動の中心としてのご活躍を期待しております。町連としても最大限の支援をしてまいりますので、町内会・自治会の皆様も会長を盛り立ててくださるよう、よろしくお願いいたします。

新たに会長に就任された方々

【リーベスト月寒東自治会】

阿内 義範 様

【シティオ月寒公園自治会】

佐藤 一美 様

おつかれさまでした!

このたび会長職を退任された方です。

・山岸 義明 様 (リーベスト月寒東自治会)
・木下 潤 様 (シティオ月寒公園自治会)

これまで自治会活動の先頭に立って精励いただき、誠にありがとうございます。これからもまちづくり活動への支援をよろしくお願いいたします。

月寒地区の状況(令和3年1月1日現在)

↑人口: 37,961人

↑世帯数: 21,228世帯

↑町内会数: 77町内会

募集します!

■ 福祉のまち推進センター

事務局員(ボランティア)募集

見守りをはじめ助け合い活動などのお手伝いをしてみませんか。一度ご見学ください。

- ☆ 従事時間 毎週火・木 9時30分から15時
- ☆ 住所 月寒中央通7丁目4-2
- ☆ 電話 011-857-2370

■ つきさっぷ郷土資料館

運営部員(ボランティア)募集

歴史ある建物で従事してみませんか。ご興味のある方はご連絡ください。

- ☆ 従事内容 施設管理、展示資料整備等
- ☆ 従事時間(開館日) 10時から16時まで、毎週水・土(冬季休業12月~3月)



つきさっぷ郷土資料館

住所: 月寒東2条2丁目3-9
電話: 011-854-6430